

「一般利用者向け高視認性安全服」 —型式認定申請のご案内—

「JIS T 8127 高視認性安全服」は平成27年10月に発行されましたが、「JIS T 8127 高視認性安全服」に規定されている性能要求は、高リスクレベル（高速道路、一般道路、駐車場などの作業環境）の作業者が着用する高視認性安全服が対象であり、高リスクレベル以外の環境下の一般歩行者、児童、高齢者、ジョガー、二輪車・自動二輪車乗車者等については、対象としておりません。

しかしながら、現在の社会情勢を見ますと、高リスクレベル以外の環境下の一般歩行者、一般作業員、児童、高齢者、ジョガー、二輪車・自動二輪車乗車者等が交通事故等の災害に見舞われるケースが連日のように報道されています。

公益社団法人日本保安用品協会は、これらの一般利用者を交通事故から守るためには、中低リスクレベル用の「一般利用者向けの高視認性安全服」を広く普及させることが重要であるとの認識のもとに、平成29年11月1日に「一般利用者向け高視認性安全服規格：2017」（規格番号JSAA2001）を制定・発行するとともに、型式認定・推奨事業を実施しております。

一般利用者が交通事故等の災害に遭うことのないよう、必要な性能基準を満たした高視認性安全服の型式認定・推奨事業を積極的に推進することにより、一般利用者向け高視認性安全服の普及促進を図り、我が国の公益に大きく寄与したいと考えております。



公益社団法人 **日本保安用品協会**
Japan Safety Appliances Association

一般利用者向け高視認性安全服とは

工場、建設工事現場、公園、道路などにおいて、一般利用者が自転車を含む移動体から見落とされるリスクの高い状況で、着用者の視認性を高めることを目的として着用する衣服

一般利用者向け高視認性安全服のリスクレベル分類

一般利用者向け高視認性安全服は、リスクレベルに応じてレベルB又はレベルCの二つのレベルに分類し、レベルごとに着用者の身長に応じ蛍光生地及び再帰性反射材の最小面積で特定している。

リスクレベル B



リスクレベル C



目安となる想定着用者の例

リスクレベル	目安となる想定着用者の例
B (中リスク)	高リスクレベル以外の環境であって、車両、建機などの通行が比較的多い環境で働く作業員、未就学児童、義務教育就学者、高齢者、二輪車・自動二輪車等乗車者など
C (低リスク)	高・中リスクレベル以外の環境で働く作業員、道路などの一般利用者など

目に見える材料の最小必要面積

材 料	身長 (cm)	レベル B (cm ²)	レベル C (cm ²)
蛍光生地	100 以下	500	500
	100 を超え 120 以下	800	600
	120 を超え 140 以下	1,100	700
	140 を超え 160 以下	1,400	800
	160 を超え 180 以下	1,700	900
	180 超え	2,000	1,000
再帰性反射材	100 以下	250	25
	100 を超え 120 以下	300	30
	120 を超え 140 以下	350	35
	140 を超え 160 以下	400	40
	160 を超え 180 以下	450	45
	180 超え	500	50

蛍光生地

蛍光生地は、腕部・胴部・脚部等に360°、どの角度からでも視認性を確保するように配置する。



リスクレベル B



リスクレベル C

再帰性反射材

再帰性反射材は、腕部・胴部・脚部等に360°、どの角度からでも視認性を確保するように配置する。

※パイピング及び／又はランダムなデザインとして使用してもよい。



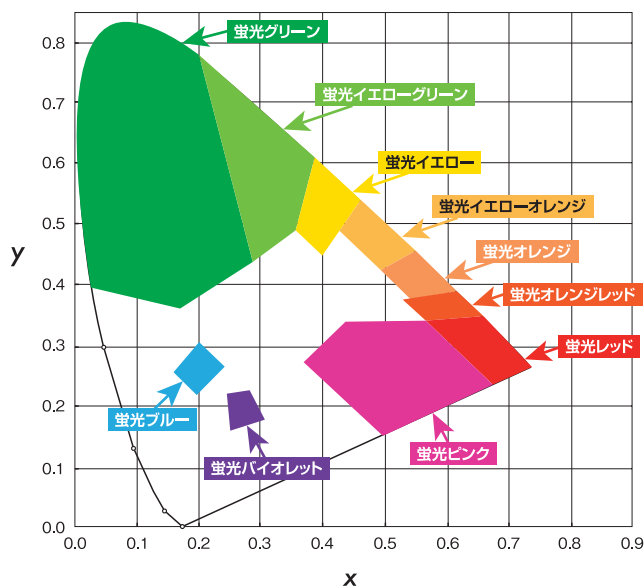
リスクレベル B



リスクレベル C

試験及び性能

■ 蛍光生地のxy色度図



■ 蛍光生地の色に対する要求事項

(ただし、蛍光ブルー、蛍光バイオレットについては、推奨色であり、この規定には適合しない。)

色	色度座標の範囲		輝度率の下限値	色	色度座標の範囲		輝度率の下限値
	x	y	β_{min}		x	y	β_{min}
蛍光 グリーン	0.026	0.399	0.40	蛍光 イエロー グリーン	0.201	0.776	0.50
	0.170	0.364			0.285	0.441	
	0.285	0.441			0.356	0.494	
	0.201	0.776			0.387	0.610	
蛍光 イエロー	0.387	0.610	0.70	蛍光 イエロー オレンジ	0.460	0.540	0.60
	0.356	0.494			0.427	0.493	
	0.398	0.452			0.494	0.426	
	0.460	0.540			0.545	0.454	
蛍光 オレンジ	0.545	0.454	0.50	蛍光 オレンジ レッド	0.610	0.390	0.40
	0.494	0.426			0.535	0.375	
	0.544	0.376			0.570	0.340	
	0.610	0.390			0.655	0.345	
蛍光 レッド	0.655	0.345	0.25	蛍光 ピンク	0.680	0.242	0.40
	0.570	0.340			0.579	0.341	
	0.673	0.238			0.435	0.335	
	0.735	0.265			0.372	0.272	
蛍光 ブルー	0.200	0.305	0.25	蛍光 バイオレット	0.280	0.225	0.15
	0.160	0.255			0.245	0.220	
	0.195	0.220			0.250	0.160	
	0.240	0.265			0.305	0.180	

一般利用者向け高視認性安全服規格型式認定申請の流れ

高視認性安全服の作成

一般利用者向け高視認性安全服
型式認定申請書作成

- 公的試験機関（※注1）での試験の実施
- 試験証明書の受取

（公社）日本保安用品協会へ
型式認定申請書及び試験証明書（写）を提出

（公社）日本保安用品協会は、受領後 2 週間以内に認定の可否を判断

（公社）日本保安用品協会は、合格した製品に
「型式認定合格証明書」を発行

型式認定合格証明票（型式認定合格タグ）交付申請書を作成し、（公社）日本保安用品協会へ交付申請

- 合格した製品には、型式認定合格証明票（型式認定品タグ）を製品ごとに取付
- 製品本体及び／又は包装に認定表示番号を表示



（※注1）公的試験機関：一般財団法人カケンテストセンター／一般財団法人ニッセンケン品質評価センター／一般財団法人日本繊維製品品質技術センター



公益社団法人 日本保安用品協会
Japan Safety Appliances Association

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-15 和光湯島ビル5F
TEL 03-5804-3125 FAX 03-5804-3126
E-MAIL : hoan@jsaa.or.jp